

2021年2月12日

地域人材づくりへの貢献として 京都市立西京高等学校附属中学校とのネットワーク交流事業を実施

● ユーシン精機 ●

プラスチック射出成形品取出口ロボット専門メーカーの（株）ユーシン精機（社長／小谷眞由美、本社／京都市、資本金／19億8566万円）は2021年2月1日（月）、京都市立西京高等学校附属中学校の2年生6名と当社社員とのネットワークを用いたオンライン交流活動を実施しました。

当社からは研究開発職に従事する社員と海外子会社に出向中の営業職社員が参加し、参加生徒の皆さんが事前に調査された内容や海外での働き方、今後のために経験しておいたほうが良いことなど、将来を見据えた質問に答える形で交流を図りました。

当社では、今後も、地域社会の人材づくりへの貢献として、小学生から大学生のキャリア形成の一助となるべく、教育機関からの企業訪問の受け入れや交流活動に取り組んでまいります。

■本企業訪問について

本企業訪問は、京都市立西京高等学校附属中学校が授業の一環として行っている事業で、将来を見据えた企業訪問（交流）を行うことで、「コラボレーション力」「コミュニケーション力」「チャレンジ力」を伸ばさせ、社会に出て必要な力「社会人力」をより一層養うことを目的に毎年実施されており、今年度はネットワークを用いた形式にて実施されました。

問合せ先：

株式会社 ユーシン精機

総務部 人事課

TEL：075-933-9601